

(公社) 兵庫県建築士会姫路支部 構造学習会 2025



自分でできる！木造住宅の構造計算（全10回）

< ZOOMによるオンライン講習 > (CPD認定プログラム 各月2時間 2単位)

2025年4月の建築基準法改正により、確認審査で構造審査が必要な木造建築物の範囲が拡大します。改正法の内容を受けて「これなら構造計算をした方がいいのでは？」「これまで構造計算を避けてきたが、そろそろ学んでみよう」と感じている設計者の皆様へ、本学習会をご案内します。

「構造計算は難しい」と思われがちですが、基本の考え方を押さえれば意匠設計者でも対応できます。今年度は、昨年と同じテキストを利用し、前半の45分は講義、後半の45分はモデルプランで、実際に許容応力度計算を行っていただき、オンラインの対話形式で進めていきます。

テキストで使用されているインテグラル社の構造計算ソフト「ホームズ君」に実際に入力した計算結果も共有し、全10回で木造のルート1の許容応力度計算をマスターしていただきます。

この機会にぜひ構造計算の要点を学んでいただき、実務で活かせる力を身につけてみませんか。

	日時	学習内容
第1回	5月29日(木) 午後7~9時<通年>	構造設計の考え方と適用条件、モデルプランの説明、使用材料 (P6~39) 構造計算ルート、力の流れ、木材の許容応力度
第2回	6月26日	荷重と外力 (P40~63) 鉛直荷重、地震力、風圧力
第3回	7月24日	建築基準法施行令46条関連の計算 (P64~73) 仕様規定、耐力壁の強度と剛性、必要壁量
第4回	8月28日	地震や強風に耐える鉛直構面 (P74~97) 鉛直構面の剛性と許容せん断耐力の計算、鉛直構面の地震力、風圧力による検定
第5回	9月25日	壁の耐力に応じた各部の設計① (P98~133) 接合部の設計、水平構面の検定
第6回	10月23日	壁の耐力に応じた各部の設計② (P98~133) 土台曲げ検定、アンカーボルトの検定
第7回	11月27日	鉛直荷重と局部荷重に対する検定① (P134~177) 横架材の断面算定
第8回	12月18日	鉛直荷重と局部荷重に対する検定② (P134~177) 柱の座屈・断面算定、土台のめり込みの検討、垂木・母屋・屋根葺き材の設計
第9回	1月22日	地盤と基礎の設計① (P178~206) 地盤の許容応力度、接地圧の検定、基礎梁の設計
第10回	2月26日	地盤と基礎の設計② (P178~206) ベタ基礎底盤の設計、人通口の設計

※講義内容は、法改正の状況や受講生の理解度等を確認しながら変更させて頂く場合があります。

※スマホ・タブレットでの受講は可としますが、ZOOMへの接続方法等は各自設定等をお願いします。

受講確認ができない場合は欠席扱いとなりCPDの単位取得ができない場合があります。

主催： (公社) 兵庫県建築士会 姫路支部

対象者： 建築士(1級、2級、木造) でインターネット接続が可能な環境にある方

使用テキスト： 設計実務に使える木造住宅の許容応力度計算 大橋好光、柳澤泰男 著(株式会社日経BP)

参考書： 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版) (公財) 日本住宅・木材技術センター

講師： (公社) 兵庫県建築士会 姫路支部 理事 景山 誠氏(博士(工学)、構造設計一級建築士)

募集人数： 15名 (オンラインでの演習時に質疑対応が可能な人数で設定をしています)

受講料： 建築士会会員 10,000円/1年

建築士会会員外 30,000円/1年

※受講料は、受付確認メール(5月20日頃送信)に記載の指定口座にお振込みください。

なお、請求書、領収書の発行はございませんので、予めご了承ください。



https://haa-himeji.com/?page_id=3435

申し込みはQRコードより必要事項をご記入の上お申込みください。

申し込み期限は5月16日までとし、それまでに定員に達した場合は締め切らせていただきます。

事業担当者：建築士会姫路支部 石原